

「図書館の利用の仕方」

図書委員会副委員長 5年4組 山下 葵

皆さんは、図書館に行って困ったことはありませんか。探している本が見つからない、本の延長の仕方が分からないなど、困っている人をたまに見かけます。そこで、図書館の利用の仕方について、「図書館利用上の注意点」に書かれていないことについて紹介します。

一つ目は、本の探し方です。借りたい本が決まっているのに見つからない時は、図書館のカウンター横にあるパソコンを使いましょう。本のタイトルが思い出せない時は、著者名を入力して検索する方法もあります。でもその時、漢字変換を一文字でも間違えると、本は存在するのに出てきません。ですから、自信がないときや自信はあるけど、検索しても出てこない時は、改めてひらがなで検索するといいと思います。その際、タイトルを全て打ちこむより、タイトルの一部を入力して検索した方が出やすいです。そして、検索した結果「検索結果は0件です。」と出た場合は、その本は本校の図書館にはないということです。そんな時には・・・5月と10月の年2回行われる「本の購入希望調査」の時に、自分の欲しい本を図書委員に言ってください。またそれ以外でも、欲しい本が見つかったら、直接、図書館の先生に頼んでみるのもいいかもしれません。

二つ目は、予約と延長の仕方です。まず、予約ですが、カウンターにある予約票に、予約する本の題名と自分の名前を書き、カウンターにいる図書委員か先生に渡します。その後、「予約していた本が返ってきました。」と書かれた紙を図書委員からもらったら、その紙を持って図書館に来てください。予約した本を借りることができます。

次に、延長の仕方です。本の貸出し期間は1週間ですので、それより長い間本を借りていたいという人は、その本と図書カードを持ってカウンターに行って、「延長してください。」と伝えてください。その日から1週間の延長ができます。それでも読みきれない時は、2度目の延長もできますので、その手続きをしてください。長い間、本を借りたままにしておくと、「延滞者名簿」を持った図書委員から、返却を促されます。それでも、返却ができない人は、図書館に呼ばれることもあるので、できるだけ早く本を返すようにしてください。本の貸出しは、基本的に「三冊」までですが、夏休みや冬休みの長期休み中は、制限なく何冊でも借りることができるので、ぜひ、利用して本をたくさん読んでください。

ここまで図書館の利用方法を色々紹介してきましたが、分からないことがあれば、図書館の先生や図書委員に聞くのが一番簡単な方法です。困ったことがあれば、遠慮なく聞いてください。

最後に、図書館の掲示板には「貸出しベスト50」や「多読者ベスト100」、「クラスごとの朝読の様子」の表などが貼ってあります。また、中央には「南高100選」や「図書委員オススメの本」や新刊など置いていますので、本を選ぶ時の参考にしてみてください。

★ 前期 12.1冊 後期 12.2冊 全校 12.2冊 ★

先日、皆さんに協力していただいた「読書冊数調査」の結果は、上記のとおりです。

ちなみに、昨年度は、前期 18.1冊 後期 12.8冊 全校 15.4冊でしたので、どちらも少し(前期はかなり)減っています。3月に今年度最後の調査をします。「図書館の本6冊以上の貸出、全体で17冊以上の読書」という本校の目標が達成できるよう、ラストスパートをお願いします。

また、本年度の貸出は、3月4日で終了しますが、その後、「令和6年度の高読者ベスト3」を選出し、最後の図書委員会で、6年生が作ってくれた手作りの賞状を渡す予定です。

～2月の新刊紹介～

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| ○ 『言葉の香りはパン屋から』 | 土屋うさぎ【著】 |
| ○ 『カフネ』 | 阿部暁子【著】 |
| ○ 『檜垣澤家の炎上』 | 永嶋恵美【著】 |
| ○ 『特別じゃない日 はたらく理由』 | 稲空穂【著】 |
| ○ 『自分では気づかないココロの盲点 本当の自分を知る練習問題80』 | 池谷裕二【著】 |
| ○ 『天久翼の読心カルテ 新酒クリニックで乾杯を』 | 知念実希人【著】 |
| ○ 『藍を継ぐ海』 | 伊与原新【著】 |
| ○ 『楽園の楽園』 | 伊坂幸太郎【著】 |
| ○ 『いつも幸せはそこにある』 | たぐちひさと【著】 |
| ○ 『ゲートはすべてを言った』 | 鈴木結生【著】 |
| ○ 『節約を楽しむ あえて今、現金主義の理由』 | 林望【著】 |
| ○ 『時帰りの神様』 | 成田名璃子【著】 |
| ○ 『砂男』 | 有栖川有栖【著】 |

(『あやかし双子のお医者さん4. 5. 7. 8』入荷しました。)

本屋大賞 2025年ノミネート作決定！

今年も、全国の書店員さんの投票によって、10作品が選ばれました。実際に大賞が決まるのは、4月(9日発表予定)ですが、それまでに、ノミネート作品を読んでみて、どれが大賞に選ばれるか予想してみませんか？

審査員はあなたです！

- | | | |
|-----------------------|------------------|----------------|
| ★『アルプス席の母』早見和真 | ☆『カフネ』(阿部暁子) | ☆『禁忌の子』(山口未桜) |
| ☆『恋とか愛とかやさしさなら』(一穂ミチ) | ☆『小説』(野崎まどか) | ☆『spring』(恩田陸) |
| ☆『死んだ山田と教室』(金子玲介) | ☆『生殖記』(朝井リョウ) | |
| ★『成瀬は信じた道をいく』(宮島未奈) | ★『人魚が逃げた』(青山美智子) | |

(★は、本校の図書館にあります。☆は、3月に購入する予定です。)